

「わかる授業づくり」のポイント R4 R5

学校教育目標

教科を通じて育成すべき
資質・能力

単元目標
本時の学習課題

さ サイクルの確立

「PDCA」で、不断の授業改善

い 意欲を高める課題の設定

必要感のある学習課題(めあて)の設定

★学習課題は「学習活動」＋「目的と手立て」

学習の**見通し**を立てる

★児童生徒が解決の方法を考える場面の設定

た 他者と協働した学びの充実

意見交換や議論の充実

★『個』…根拠を基に自分の考えをまとめる。

★『集団』…協働的な学びの中で、自分の考えをより確かなものにする活動となるよう配慮する。

ま まとめと学びの振り返り

学習課題に整合した**まとめ**を実施

★まとめは、「全員が共有する学習のまとめ」
＋「子供の言葉を生かしたまとめ」

学習したことを**振り返る活動**を実施

★個によって違う学習の振り返り

★単なる感想ではなく、本時の学びや次時での学びを書かせる
★はじめのうちは、型を使って書かせることも大切

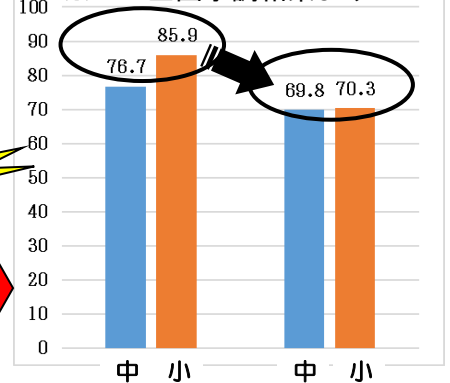
つながっていますか？



埼玉県マスコット
「コバトン」
「さいたまっち」

【教師と児童生徒の意識の差】

※R3全国学調結果より



【教師】授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立などを工夫して発表して、発言や発表を行うことができていると思いますか

【児童生徒】自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立などを工夫して発表していましたか

こ 個に応じた支援の充実

★「ICT 機器の効果的な活用」
⇒ICT の特性や強みを生かす
⇒ICT は学びの支援ツール

総合教育センターHP
「GIGA スクール構想」
時代のICT 活用ガイド
⇒小・中版ICT 活用レシピ



授業を支える学級経営の充実

西部教育事務所 HP 【学校教育に関すること】

http://www.pref.saitama.lg.jp/g2202/gakuryokukoujou_jugyoukaizen/gakuryokukoujou_jugyoukaizen.html

